

職場紹介～伊良原の山奥から～

京築支部 伊良原ダム建設事務所 長瀬 碧

伊良原ダム建設事務所——

福岡県京都郡みやこ町にある、小さな出先の事務所。ここが今回紹介する私の職場である。おそらくは県内最後のダム事業になるであろう伊良原ダムの建設を行っている。事務所の紹介の前に、まずこの伊良原ダムについて説明したい。

堤高 81.3m、堤頂長 295.0m、集水面積 36.8km²の重力式コンクリートダムで、総貯水容量は 28,700,000m³(ヤフードーム 16 杯分)となっている。五ヵ山ダムと並び現在県内で建設中のダムである。その目的は洪水調節、水道用水のほかに取得用水の安定化となっている。



この事務所に4月に新規採用職員として赴任してきたわけであるが、その時の印象としては、

「遠い！」

「自然が豊かすぎる！」

といったところである。最寄の職員寮からですら車で30分。大学在学時は自家用車など持っておらず、免許を取って以来4年間ペーパードライバーだった私は半強制的に車通勤するはめとなった（今となってはいいきっかけだったと思っている。余談だが、最近新車を購入しました）。それだけ市街地から離れているので、事務所の周りとはとにかく山、木、森と自然がいっぱいである。野生動物も非常に多く、つい最近では帰宅途中にシカと遭遇した。何かしらの動物の轢死体を見てブルーな気分になるのも、こう毎日だと意外と慣れるものである。

ざっとこんな場所にある事務所であるが、職場は活気にあふれている。なんといっても職員が若い。30歳以下のユース部員は私を含めて7名おり、職場を盛り上げている。私自身もよく飲み連れて行っていたり、~~毎日のようにいじられたり~~可愛がってもらっている。

若手だけではない。所長を筆頭に上司の方々も様々なイベントに参加して下さっている。ソフトボールの内野陣が全員主査以上で構成されるチームはうちくらいのものではないだろうか。私は職場のこういった雰囲気が大好きである。

このように、人里離れてはいるが和気あいあいとした職場で私は毎日学び、教わり、いじられながら過ごしている。これだけ大規模な土工を行うことはなかなかなくなった現代において、今の事務所で経験していることは今後の大きな糧となるであろう。一日一日を大切に、一生懸命にかつ楽しく過ごしていけたらと思う。